

サムネイルの作り方

こんにちは、松下です。

今回は、効果的なサムネイルの作り方について、解説していきます。

このビデオを見ることによってあなたは、お金をかけずに、クオリティの高いサムネイルを作ることができるようになります。

クオリティの高いサムネイルを作ることで、アクセス数を10倍にも100倍にも引き上げることが可能になりますので、ぜひ、最後までご視聴いただければと思います。

それでは、張り切って参りましょう。

まず初めに、サムネイルに使う画像を用意します。

今回は、Google検索で「猫パンチ」というキーワードで、画像検索をします。

すると、猫パンチに関する画像がたくさん表示されるので、今回はこちらの画像をダウンロードします。

画像を右クリックして「名前を付けて画像を保存」を選択し、保存先を選択すれば保存することができます。

次に、Google検索で「remove bg」とアルファベットで検索をかけます。

すると、一番上位に「画像の背景を削除」というサイトが表示されるので、こちらをクリックします。

すると、このようなサイトが表示されるので、「画像をアップロード」をクリックし、先ほど保存したファイルを選択すると、画像の背景を削除することができます。

そして、ダウンロードをクリックし、保存先を選択すると、背景が削除された画像が保存されます。

次に、Google検索で「Googleスライド」と検索をかけます。

すると、一番上位に「Googleスライド オンラインでプレゼンテーションを作成」というサイトが表示されるので、こちらをクリックします。

すると、このようなサイトが表示されるので、「Googleスライドを使ってみる」をクリックし、「空白」をクリックします。

すると、画像の編集画面が表示されるので、こちらでサムネイルを

作っていきます。

まずは、既存の文字を全て削除し、サムネイルの背景色を決めますが、背景色を決めるには、上のメニューから「背景」をクリックし、「色」をクリックすると、色のパレットが表示されるので、好きな色を選択します。

今回はピンクを選択し「完了」をクリックします。

こんな感じですね。

ちなみに、サムネイルの背景は蛍光色にしたほうが、クリック率がアップするというデータがあります。

背景色が決まったら、次に、先ほど保存した画像を入れます。

画像の挿入は、上のメニューの「挿入」をクリックし、メニューから「画像」「パソコンからアップロード」を選択し、ファイルを選択すると挿入することができます。

こんな感じですね。

画像を挿入したら、位置やサイズを整えます。

画像が入ったら、次に文字を入れます。

文字を入れるには、「挿入」から「ワードアート」を選択すると、このような入力欄が表示されるので、こちらに文字を入力します。ちなみに、「テキストボックス」を選択しても文字を入力することができますが、こちらですと文字の縁取り機能が使えないので、必ず「ワードアート」を選択してください。

文字を入力したら、こんな感じで文字が表示されますので、ここから文字の飾り付けをしていきます。

まずは、フォントを変更します。

フォントの変更は、上メニューの「フォント」を選択し、好きなフォントを選択しますが、フォントはなるべく太めのものを選択してください。

太めのフォントを選択するには、まずは文字を選択してから「その他のフォント」をクリックします。

すると、このような画面が表示されるので、上メニューから「全ての文字」をクリックし、「日本語」を選択します。

すると、日本語のフォントが表示されるので、この中から「M PLUS 1P」というフォントを選択し「OK」をクリックします。

そして、再度上メニューの「フォント」をクリックし、先ほどのM

PLUS 1P」を選択し、右の矢印にカーソルを当てると文字の太さが表示されるので、その中から「超太文字」を選択します。

すると、文字がかなり太くなります。

フォントが決まったら、次に文字の色を変更しますが、上メニューの「塗りつぶしの色」をクリックし色を選択すると、文字を変更することがきます。

今回は、赤を選択します。

すると、こんな感じになります。

文字の色が決まったら、次に縁の色も変更します。

縁の色を変更するには、上メニューの「枠線の色」をクリックし、色を選択します。

今回は、黄色を選択します。

すると、こんな感じになりますが、これですと少し文字が大きいので、文字を小さくします。

文字を小さくするには、文字の枠の点をクリックしながら内側に動かすと、小さくすることができます。

こんな感じですね。

文字の基本が決まったら、次にもう一行文字を追加します。

文字を追加するには、既存の文字をコピーすると早いです。

こんな感じですね。

文字が入れ終わったら、「これで完成」と言いたいところですが、

これですと縁が細いので、文字のインパクトに欠けます。

そこで、文字の縁を太くする必要がありますが、縁を太くするため

には、まず、左の画像を右クリックし、「スライドのコピーを作成」をクリックします。

すると、スライドがコピーされて2つになるので、下のスライドを選択します。

そして、編集画面の文字を選択し、上メニューの「枠線の太さ」から「24ピクセル」を選択すると、文字の縁が太くなります。

しかし、これですと、文字が非常に読みにくいので、最後の仕上げとして上のスライドの文字をコピーし、下のスライドに貼り付けると、こんな感じで文字が非常に読みやすくなります。

これで完成です。

画像が完成したら、上メニューの「ファイル」をクリックし、「ダウンロード」「JPEG画像」を選択し、保存先を選択すると、画像

を保存することができます。

こんな感じですね。

最後に、画像を修正する場合は、再度Googleスライドを開くと、このような画面になりますので、この中から「最近使用したプレゼンテーション」を選択すれば、修正することができます。

なお、今回はGoogleスライドの、基本的なことのみを解説しましたが、もっと詳しく知りたいという方は、YouTubeで「Googleスライド 使い方」などで検索をかければ、たくさんのレビュー動画を見ることができますので、ぜひ、参考にしてみてください。

以上が、サムネイルの作り方についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

サムネイルは、YouTubeでアクセスを集めるうえで、非常に大事な要素のひとつになりますので、ぜひ、今回の動画を参考に、しっかりと工夫して作ってください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。